

テレワーク・デイズ実施風景



<在宅勤務者とWeb会議している様子>

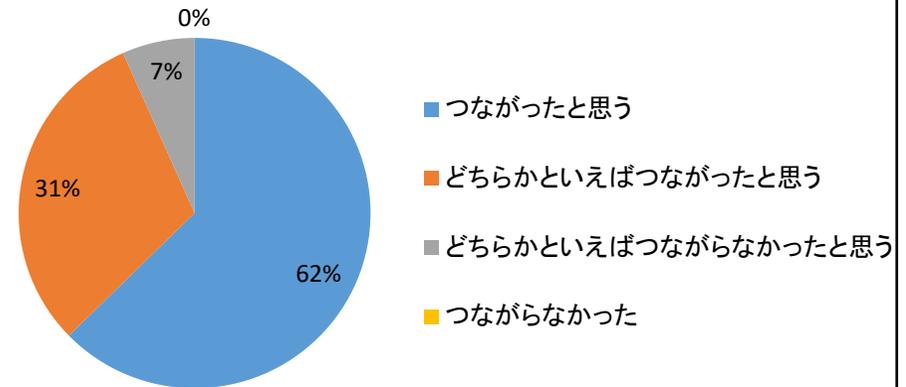
本社所在地	〒104-8258 東京都中央区新川2-27-2
従業員人数	2,618名 (2019年4月1日現在)
実施人数	248名
実施エリア	全国各地
実施形態	■在宅勤務 ■サテライトオフィス勤務 (他職場の予備席を利用)
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> 在宅勤務は業務効率化につながる働き方であることを全社員で体感するため、期間中の在宅勤務の利用を推進。 期間中、対象社員の全員が1回は利用することを目標に「在宅勤務チャレンジ」取組みを展開。部門単位でエントリーを集い、エントリーの特典として期間中の申請ルールの緩和を行った。 <p>実施期間：7月22日(月)から9月6日(金) 対象となるワークスタイル：在宅勤務、サテライトオフィス勤務</p>

実施結果

○その他の評価指標 (生産性の向上、社員の満足度向上など)

【実施者にアンケートを実施】

Q. 在宅勤務を行って、生産性向上や業務効率化につながりましたか



■アンケートの結果より

実施者の9割超が、生産性向上・業務効率化に有効という結果になったため、今後も在宅勤務に積極的に取り組んでまいります。

<「つながったと思う」「どちらかといえばつながったと思う」を選択した理由>

- ・事前に業務の整理を行うため、当日のタスクをより強く認識できた。
- ・資料の作成等、集中して行う作業はやりやすかった。
- ・通勤時間がない分、保育園に早く迎えにいけ、心に余裕がもてた。また、通勤ラッシュからのストレスがなく、生産性向上につながった。
- ・慣れた空間でリラックスできたため、集中して作業ができた。
- ・削減できた時間を自己啓発や家族との時間に充てることができた。

<「どちらかといえばつながらなかったと思う」を選択した理由>

- ・上司、同僚の方の意見をすぐに聞ける環境ではなかったため、少し不便だと感じた。
- ・緊張感がなく、集中力が持続しなかった。
- ・気持ちの切り替えがしにくかった。